

交通事故から 子どもと高齢者を守るために



子どもの目線で考えて

運転中、急に子どもが飛び出してきてひやつとしたことはありませんか。

子どもは大人より視野が狭く、遊びに夢中になったり、興味を引くものが近くにあると周りが見えなくなることがあるため、運転する側の注意が必要です。学校や公園の近くを走るときは、突然の飛び出しなど予測できない行動があるものと思つて運転しましょう。

小さなお子さんがいるご家庭では、大人が見本となつて交通安全について一緒に考えることが、子どもの命を守ることにつながります。

市内の小・中学校や幼稚園、保育園などでは、毎年「交通安全教室」を実施しています。

交通安全教室では、子どもたちが道路の危険性や交通マナーを楽しく学べるよう、指導員たちが工夫を凝らした教室を実施しています。

高齢歩行者に思いやりを

市内では、子どもの事故と同様に、高齢歩行者の事故も増加しています。

高齢歩行者は、周囲の安全確認が不十分なために被害にあふ事故が多い傾向にあります。「自分の車に気付いているだろう」と思い込まず、スピードを緩めるなどの配慮が必要です。

運転免許証の自主返納

反対に、高齢者が加害者になることもあります。加齢とともに身体機能が低下し、今まで事故なく安全運転ができていた方でも注意が必要です。運転中に、「若いころとど

こか違うな」と感じたり、高齢者が起こした交通事故の話題を耳にして、自分の運転に不安を感じたら、運転免許証の自主返納を考えるとときかもしれません。

自主返納とは、運転免許証の有効期限より前に、自分の意思で免許を返納する制度です。警察署や札幌運転免許試験場、中央・厚別優良運転者免許更新センターなどで手続きできます。また、返納した場所で、公的な身分証明書となる「運転経歴証明書」を申請することができます。

交通事故の加害者になる前に、一度ご自身の運転を振り返ってみませんか。

免許を返納された方の買い物を無料配送 コープさっぽろと協定を締結



9月1日(日)から、江別市内のコープさっぽろ各店では、運転経歴証明書を提示した市内在住の65歳以上の組合員は、店舗で購入したものを2箱まで自宅に配送してもらうサービス(らくちん当日便)を無料で利用できます。

また、運転経歴証明書提示による高齢者に対する支援を進めるため、賛同いただける事業所・店舗を募集しています。詳しくは市民生活課交通防犯担当まで。
詳細 市民生活課交通防犯担当 TEL 381-1093